

香川県広域水道企業団 水道事業 地区別意見交換会 議事録

西讃ブロック統括センター

開催日時	令和5年12月20日(水) 10:00~11:00
開催場所	観音寺市役所 201・202 会議室
出席者	委員8名 企業団職員7名
傍聴者	申し込み1名、受け入れ1名
内容	<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 令和4年度決算状況報告について</p> <p>(2) 料金統一について</p> <p>(3) その他</p> <p>3 閉会</p>

要 旨

委員	<p>1 開会</p> <p>所長が挨拶を行う。</p>
企業団	<p>2 議題</p> <p>(1) 決算状況報告について</p> <p>企業団より説明を行う。</p> <p>「給水収益が観音寺市と比べて三豊市の方が多いが、給水戸数に差があるからか。」</p> <p>「給水戸数は、ほぼ同じだが、三豊市は、給水人口が3千人ほど多く、水量を多く使用する大口使用者からの収入も多い。なお、観音寺市と比べて給水収益は多いが、水道施設が多く存在し維持経費がかかるため総費用も多く支出しており、純利益は観音寺市より少なくなっている。」</p>
委員	<p>(2) 料金統一について</p> <p>企業団より説明を行う。</p> <p>「長期不在や空き家でも開栓しているのを多く見かけるが、基本料金はいくらか。お客様の不利益にならないのか。」</p>
企業団	<p>「基本料金は、三豊市と観音寺市、また使用水量によっても若干違いがあるが、1か月あたり約千円である。長期不在時の宅内漏水や凍結による水道管の破裂等のリスクについても、丁寧な説明を行っている。」</p>
委員	<p>(3) その他</p> <p>・管路の老朽化・耐震化対策の進捗状況について</p> <p>「財田川や高瀬川の河口付近は地盤が軟弱であり、災害時の液状化が懸念さ</p>

企業団	<p>れる。耐震化の進捗率と今後の計画について知りたい。その計画は、統一料金体系に大きく影響することになり、耐震化を進める方向か、統一料金を抑える方向かで上げ幅が決まってくるのではないか。」</p>
企業団	<p>「観音寺市の全体進捗率は 31.8%で、その内、財田川流域の進捗率は、今年度中に 80%となる。三豊市の進捗率は面積や水道施設が多いため、全体進捗率は 18%である。現在、耐震化率を留意し基幹管路の耐震化や道路管理者が行う橋梁点検と連携しながら水道管の耐震化を行っている。耐震化工事は口径も大きく多額の費用が必要となるので、財政状況を見ながらの計画になる。耐震化を一層進めるための補助事業を活用できるように、水道施設の管理や点検に一層力を注ぐ必要がある。」</p>
委員	<p>・産廃処理場の計画の現状について</p>
委員	<p>「裁判は行われているが、工事を止めることはできないのか。また、処理施設の完成はいつか。」</p>
企業団	<p>「許可権者である香川県の管理、監督のもと工事が行われており、詳細については香川県が把握していると承知している。」</p>
委員	<p>「事業者からの申請の前に地元への説明はなかったのか。」</p>
企業団	<p>「事業者から、地元自治会への事前説明は行ったと聞いている。」</p>
委員	<p>「全国で同じような裁判が提起されているが、概ね原告側の敗訴となっている。最終的に利害関係人に影響があるため企業団が行う水質検査でしっかりとチェックして安全な水を供給いただきたい。」</p>
企業団	<p>「施設完成後は、法令で定める検査基準より綿密な検査を年間複数回、事業者が実施すると聞いている。さらに、企業団においても当該施設に近い水源池で、水質検査や巡視を強化することとしている。」</p>
委員	<p>・他県での PFAS（ピーファス）検出報道について</p>
委員	<p>「有害な PFAS（ピーファス）が検出された問題を知った。発生原因は、何か。水道水汚染から命の水を守るため、一層の監視を願いたい。」</p>
企業団	<p>「浄水場付近に置かれていた使用済み活性炭を入れていた袋の中から検出されたが、浄水場で検出されたこととの因果関係は不明と報じられているようだ。今後の動向を注視してまいりたい。」</p>
<p>3 閉会</p>	